

令和6年10月9日

令和6年度第7回教育委員会定例会会議録

鹿児島県教育委員会

令和6年度第7回教育委員会定例会会議録

日時 令和6年10月9日(水)
15時00分～16時30分

場所 教育委員会室

出席者
原之園委員
堀江委員
馬場委員
桶谷委員

(事務局職員)

川畑 副 教 育 長
紺屋 教育次長兼生徒指導総括監
森豊 総務福利課長
中島 教 職 員 課 長
萩之内 特別支援教育課長
中村 社 会 教 育 課 長
西小野 文 化 財 課 長
泊 総務福利課企画監
尾堂 教職員課人事管理監(小中)
吉元 教職員課人事管理監(県立)
森田 高校教育課参事
藤園 保健体育課長補佐

議決事項

件名	提案理由	審議の状況	採決の次第
議案第1号 令和7年度県立特別支援学校幼稚部幼児及び高等部生徒の募集定員の策定について	令和7年度県立特別支援学校幼稚部幼児及び高等部生徒の募集定員を定めようとするものである。	特記事項なし	決定
議案第2号 学校職員の懲戒処分について	学校職員の非違行為について、教育公務員としての責任を問おうとするものである。	特記事項なし	決定
議案第3号 学校職員の懲戒処分について	学校職員の非違行為について、教育公務員としての責任を問おうとするものである。	特記事項なし	決定
議案第4号 学校職員の懲戒処分について	学校職員の非違行為について、教育公務員としての責任を問おうとするものである。	特記事項なし	決定
議案第5号 令和6年度子どもの読書活動推進優良図書館等表彰の被表彰図書館等の決定について	「令和6年度子どもの読書活動推進優良図書館等表彰」の被表彰図書館等を決定しようとするものである。	特記事項なし	決定
議案第6号 令和6年度鹿児島県文化財功労者表彰の被表彰者の決定について	令和6年度の「鹿児島県文化財功労者表彰」の被表彰者を決定しようとするものである。	特記事項なし	決定

会 議 要 旨

1 開会

地頭所教育長が公務の都合により、不在であるため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第2項の規定により、教育長職務代理者である原之園委員が議事進行を行うこととする。

2 会議の公開等について

議案第2号から第6号まで、及びその他(2)は、非公開で審議する旨教育長職務代理者から発議があり、全会一致で議決された。

3 令和6年度第6回教育委員会定例会会議録について

令和6年度第6回教育委員会定例会の会議録について、承認する旨、教育長職務代理者から発議があり、全会一致で議決された。

4 教育長報告

報告第1号 令和7年度県立高等学校生徒募集定員の策定について

－ 令和7年度県立高等学校生徒募集定員を教育長の臨時代理により策定したことについて －

〈高校教育課参事が資料に沿って説明〉

〈質疑〉

(原之園委員) この案件と直接的な質問ではないが、県立高校においてバス通学の生徒たちは、通学に困難をきたしている状況にある。教育委員会だけの問題ではなく、知事部局も含めて行政の大きな課題だと思うが、公立高校の通学バスについて、私立高校と同じように運行できる体制があれば良いと思うが、将来の見通しはいかがか。

(高校教育課参事) バスの減便等で影響を受けた高校生への対応については、高校生を含めた地域住民の交通手段の確保という観点から、地域公共交通全体の中で検討すべき課題だと考えている。各自治体で様々な地域公共交通に関する協議の場が設けられており、そこに参加して、関係者と連携して対応しているところである。スクールバスの運行については考えていないが、6月から7月にかけて、在校生に通学方法や通学費等の現状を把握するためのアンケート調査を実施しており、現在その集計、分析を行っている。この調査結果と、他県の支援の例を参考にしながら、今後どういう通学支援ができるか検討していきたいと考えている。

(原之園委員) 理解した。特に最近、新聞等でもバス通学や地域の交通手段については取り上げられている課題なので、引き続きよろしくお願ひしたい。

〈質疑終了〉

(教育長職務代理者) 異議がないので、報告第1号は了解いただいたものとする。

5 議案

議案第1号 令和7年度県立特別支援学校幼稚部幼児及び高等部生徒の募集定員の策定について

— 令和7年度県立特別支援学校幼稚部幼児及び高等部生徒の募集定員の策定について —

〈特別支援教育課長が資料に沿って説明〉

〈質疑〉

(原之園委員) 鹿児島高等特別支援学校については、希望が多くて、定員を超えたりすることもあるが、超えた場合でも、欄外備考に記載のとおり、関係者で協議等して定員を増やすなどの対応をされるのか。

(特別支援教育課長) これまでの実績としては、開校当初から1倍を超える出願があり、多くの生徒が受験しているが、令和3年度に1倍を切って、0.81倍という年もあった。令和4年度は1.09倍、令和5年度が1.22倍、今年度(令和6年度)の入試では、1.59倍ということで、1倍を超えてはいる。確かに定員を増やすという点について議論もあるが、九州各県の高等特別支援学校の倍率と比較した場合に、概ね平均1.2倍から1.3、4倍程度であり、取り立てて本県の倍率が高いということもない状況であるため、現時点では8人の4学級、32人で当面の間は、状況を見ていきたいと考えている。

(原之園委員) 高等特別支援学校を希望したが、不合格となった生徒については、他の学校で対応できるのか。

(特別支援教育課長) 高等特別支援学校とその他の特別支援学校高等部は併願ができるので、高等特別支援学校に入学ができなかったとしても、ほかの特別支援学校の高等部入学選考を経て、それぞれ入学している。

〈議決〉

(教育長職務代理者) 異議がないので、議案第1号は原案のとおり議決する。

6 その他

(1) 鹿児島県立図書館協議会委員の任命について

— 上記委員の任命に係る公募について —

〈社会教育課長が資料に沿って説明〉

〈質疑〉

(原之園委員) 委員を2名公募予定だが、例年の応募状況はどうか。

(社会教育課長) 前回の令和4年度は5人の応募者であった。その前は3人であり、これまでも2人以上の方から応募がある。

(原之園委員) 承知した。興味関心がある方や、県立図書館をより良くしたいという考えの方がいらっしゃるということで、ありがたいことである。

〈質疑終了〉

(3) 令和6年度学校保健・学校安全・学校給食文部科学大臣表彰の被表彰候補者の推薦について
—上記表彰に係る表彰基準、被表彰候補者等について—

〈保健体育課長補佐が資料に沿って説明〉

〈質疑〉

(馬場委員) 鶴丸高校が全国学校保健・安全研究大会で実践発表を予定しているということだが、これは誰がどのような形で発表を行う予定なのか。

(保健体育課長補佐) 鶴丸高校の養護教諭が実践発表することになっている。

(馬場委員) 生徒も出席するのか。

(保健体育課長補佐) 養護教諭のみの出席である。

(原之園委員) 関連して、この大会はどのぐらい参加されるのか。また、その会議は養護教諭だけが参加するのか。

(保健体育課長補佐) 養護教諭だけではなく、学校関係者や教育委員会の指導主事などが参加する。

(原之園委員) 各学校の実践的な取組が、全国大会で発表されることで、またそれぞれの学校での実践や取組につながれば良いと思う。

〈質疑終了〉

- 7 議案
議案第2号 学校職員の懲戒処分について
(非公開)
- 議案第3号 学校職員の懲戒処分について
(非公開)
- 議案第4号 学校職員の懲戒処分について
(非公開)
- 議案第5号 令和6年度子どもの読書活動推進優良図書館等表彰の被表彰図
(非公開) 書館等の決定について
- 議案第6号 令和6年度鹿児島県文化財功労者表彰の被表彰者の決定につい
(非公開) て
- 8 その他
その他(2) 令和7年度鹿児島県教育委員会職員(埋蔵文化財専門職)採用
(非公開) 選考試験結果について
- 9 閉会